

## ★無人の山で木が倒れたら音はするのか？

いよいよ来週水曜日から、中学校に入学して初めての定期考査が始まります。定期考査に向けての学習のポイントは、ずばり授業でしっかり話を聞いて理解することです。なぜなら定期考査の目的は、授業で学んだことがどれだけ身に付いているかを確認することだからです。

では、「話を聞いて理解する」とはどういうことでしょうか。最近読んだ「頭のいい人が話す前に考えていること 安達裕哉 ダイヤモンド社」に、次のようなことが書かれていました。『無人の山で木が倒れても、音波は出るが、誰にも聞こえない。コミュニケーションの主体は受け手である。聞く者がいなければ、コミュニケーションは成立しない。意味のない音波しかない。』

聞き手(生徒)は、話し手(教師)が話していることを、音として聞くのではなく、内容を理解しながら聞かなければ意味がないということです。

著者によると、余計な口をはさまず、「相手が言いたいことはなんだろうか」と考えながら話を聞くことで、きちんと理解できるようになるのだそうです。4月の学年集会で話された「人の話は、耳と目と心で聴く」という話につながりを感じました。授業で学習内容を理解できれば、放課後や家での時間も有効に使うことができます。

## ★今後の予定

日時	時程	予定
6月10日(月)	50分×6	地域未来塾 16:00~18:00
6月11日(火)	50分×6	地域未来塾 16:00~18:00
6月12日(水)	50分×4	1学期期末考査(自習・保体・国・英) 給食あり
6月13日(木)	50分×4	1学期期末考査(自習・音・理・数) 給食あり
6月14日(金)	50分×4	1学期期末考査(美・技家・社・総合) 給食あり 専門委員会・中央委員会



## ★作文『運動会を振り返って』②

今回の運動会で一番思い出に残ったことは、銀河鉄道999(いかだ流し)で1位をとれたことです。なぜなら、練習の時はまだ、コツをつかんでいなくて4位や5位をとっていたけど、運動会の前日までみんなで反省をしたり、改善点を考えたりして団結できたからです。

私は小学校のときより、いろいろな人を応援できるようになったことが成長したなと思いました。なぜなら、小学校のとき、競技の応援は友達や自分のクラスの人しかしていなかったけど、中学生になって、他の学年、クラスの人にも応援することができるようになったからです。また、自分も応援されるとがんばろうと思えるようになったから、来年も他のクラス、学年の応援をしたいです。

この運動会で私は、あきらめないで最後まで挑戦することの大切さを学びました。なぜなら、「どうせ1位にはなれないから、がんばらなくていいや。」と思って挑戦するより、「本番で1位をとれるか分からないけど、今まで以上に全力を出そう!」と思って挑戦する方が、より団結して良い結果がでるからです。

このいろいろな経験を通して、日常生活や来年の運動会、いろいろな行事で生かしていけるようにしたいです。(I-B)

中学生になって、初めての楽しい運動会を経験しました。僕が一番心に残ったことはみんなで協力し、運動会を楽しく安全にできたことです。初めてで分からない事もあったけど、安全にできてすごくうれしかったです。あと、みんなで協力し、リレーで1位になったことです。練習の時からどう改善すればもっと速くタイムを縮められるかと、なやみながら真剣に考えました。そして当日1位になり、うれしさと感動でいっぱいでした。協力して最後までがんばったら、結果も良くなると知りました。

あと、僕はリレーや自分が出る種目の時、応援され、それがすごく力になり、あと一歩が出ました。応援は力になるということを学び、すごく成長したと感じました。応援の大切さを知り、他の友達が出ている時は、ぼくもすぐ応援しました。

最後にぼくが運動会で学んだことを話します。運動会で応援と協力の大切を学びました。あと一生懸命はカッコイイということを知りました。ぼくは自分の出る種目を一生懸命、最後までやりとげました。このことを日々の生活に生かし、授業を一生懸命うけて、話を聞いていない人がいたら、注意をするという協力をして、良いクラスにしていきたいと思っています。(I-C)